

上場会社名 株式会社メガチップス 上場取引所 東  
コード番号 6875 URL <https://www.megachips.co.jp/>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 肥川 哲士  
問合せ先責任者(役職名) 財務統括部担当部長 (氏名) 三宅 正久 (TEL) (06)6399-2884  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	47,601	△15.1	4,457	△19.6	3,109	△55.6	2,087	△55.4
2023年3月期第3四半期	56,070	△8.6	5,542	△5.5	7,003	18.2	4,678	△82.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 6,023百万円(△29.0%) 2023年3月期第3四半期 8,486百万円(△69.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	112.34	—
2023年3月期第3四半期	243.92	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	84,083	76,157	90.3	4,129.85
2023年3月期	89,021	74,535	83.7	3,883.46

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 75,923百万円 2023年3月期 74,535百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	90.00	90.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、利益配分に関する基本方針に基づき期末日を基準日として年1回の配当を実施しております。2024年3月期の配当予想額は未定のため、期末配当金の予想を「—」と表記しております。

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	61,000	△13.7	5,000	△17.1	3,300	△54.9	4,100	△42.1	223.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	21,132,400株	2023年3月期	21,967,700株
2024年3月期3Q	2,748,302株	2023年3月期	2,774,753株
2024年3月期3Q	18,586,348株	2023年3月期3Q	19,179,165株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算説明資料については、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における電子機器業界においては、産業用電子機器、民生用電子機器の需要が増加した一方で、電子部品・デバイスの需要が減少し、電子機器業界全体の市場は前年同四半期に比べ微減となりました。

ASIC事業においては、これまでの主力分野であるゲーム機器、デジタルカメラ、事務機器分野に加え、産業機器分野における国内外の有力顧客に向け、顧客の機器・サービスのアプリケーションに最適なソリューションを提供しております。その競争力は、顧客のアプリケーションに関する深い理解と独自のコア技術を基に、顧客の課題解決のために、独創的なアルゴリズム・アーキテクチャを搭載したシステムLSIを開発し、提供できることにあります。

ASSP事業においては、急速な情報通信技術の革新が進展する中で更なる成長を図るため、今後の成長が見込める通信分野、産業機器分野、エネルギー制御分野等をターゲットとした新規LSI事業の立ち上げに経営資源を集中しております。アナログ・デジタル回路の開発・設計技術の競争力強化と、国内・海外企業との戦略的な協業に取り組み、差別化できる付加価値の高いソリューションを開発・提供することで、将来の収益の重要な柱となる新たな事業の育成を図っております。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、ASIC事業において需要が堅調に推移したものの、アミューズメント事業において需要が高水準ながらも前年同期比では減少となり、売上高は476億1百万円（前年同四半期比15.1%減）、営業利益は44億5千7百万円（同19.6%減）となりました。

また、為替差益が4億8千3百万円発生した一方で、持分法適用の関連会社であるSiTime Corporationの持分法による投資損失（のれん等償却を含む）が23億4千1百万円発生したこと等により、経常利益は31億9百万円（同55.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億8千7百万円（同55.4%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は840億8千3百万円（前連結会計年度末比49億3千7百万円の減少）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、受取手形、売掛金及び契約資産が56億4千4百万円、投資その他の資産の投資有価証券が17億7千3百万円、関係会社株式が11億3千5百万円、長期前払費用が11億2千5百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が46億5千7百万円、有価証券が14億5千1百万円、未収入金が78億1千9百万円それぞれ減少いたしました。

負債合計は79億2千5百万円（同65億6千万円の減少）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、支払手形及び買掛金が45億1千9百万円、未払法人税等が13億6千万円それぞれ減少いたしました。

純資産は761億5千7百万円（同16億2千2百万円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、親会社株主に帰属する四半期純利益が20億8千7百万円となった一方で、自己株式の消却が26億1千4百万円、剰余金の配当が17億2千7百万円それぞれ発生したこと等により、利益剰余金は22億5千3百万円の減少となりました。また、自己株式の取得が29億9千1百万円、自己株式の消却が26億1千4百万円となったこと等により自己株式が3億2百万円の増加となった一方で、その他有価証券評価差額金が7億2千6百万円、為替換算調整勘定が31億9千8百万円それぞれ増加いたしました。以上の結果、自己資本は759億2千3百万円となり、自己資本比率は90.3%（同6.6ポイントの上昇）となりました。

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は146億円となり、前連結会計年度末に比べ61億1千6百万円の減少（前年同四半期は123億5千2百万円の減少）となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、5億9千4百万円の資金の獲得（前年同四半期は56億1千3百万円の資金の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が39億1千5百万円となり、持分法による投資損失が23億4千1百万円発生したこと、その他の資産が89億7千9百万円の減少となった一方で、売上債権が56億4千4百万円の増加となったこと、仕入債務が45億1千9百万円の減少となったこと、法人税等の支払額が31億5千7百万円あったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、32億7千9百万円の資金の使用（前年同四半期は98億8千6百万円の資金の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が8億5百万円、投資有価証券の取得による支出が8億8千8百万円、長期前払費用の取得による支出が8億9千9百万円あったことによるものであります。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは、26億8千4百万円の資金の使用（前年同四半期は155億円の資金の使用）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、44億9千8百万円の資金の使用（前年同四半期は22億7千2百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出が29億9千1百万円、配当金の支払額が17億2千5百万円あったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付の「関連会社株式の売却に関するお知らせ」に記載のとおり、SiTime Corporationの株式を一部売却することによる特別利益を計上する見込みとなりましたので、最近の業績動向とあわせて、2023年5月12日に公表いたしました「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の2024年3月期の連結業績予想値を修正いたしました。詳細は、本日公表の「業績予想の修正及び特別利益の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,265,419	14,607,789
受取手形、売掛金及び契約資産	10,353,476	15,997,573
有価証券	1,451,821	—
商品及び製品	2,182,487	1,599,321
仕掛品	1,740,111	2,178,953
原材料及び貯蔵品	374,976	256,157
未収入金	11,960,299	4,140,695
その他	1,500,044	671,473
貸倒引当金	△76,264	△77,230
流動資産合計	48,752,371	39,374,732
固定資産		
有形固定資産		
建物	348,386	351,942
減価償却累計額	△178,581	△198,710
建物（純額）	169,804	153,231
その他	6,723,268	6,802,063
減価償却累計額	△5,056,028	△5,003,514
その他（純額）	1,667,240	1,798,548
有形固定資産合計	1,837,045	1,951,780
無形固定資産		
その他	457,482	534,378
無形固定資産合計	457,482	534,378
投資その他の資産		
投資有価証券	14,214,221	15,987,375
関係会社株式	21,149,636	22,285,052
長期前払費用	931,619	2,056,719
繰延税金資産	1,026,233	1,023,630
その他	652,434	870,015
投資その他の資産合計	37,974,145	42,222,793
固定資産合計	40,268,672	44,708,953
資産合計	89,021,044	84,083,685

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,344,452	2,825,220
未払法人税等	1,969,952	609,338
賞与引当金	733,733	538,170
工事損失引当金	210,644	79,318
その他の引当金	—	135,000
その他	3,643,654	2,922,104
流動負債合計	13,902,436	7,109,151
固定負債		
その他	583,555	816,775
固定負債合計	583,555	816,775
負債合計	14,485,992	7,925,927
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,840,313	4,840,313
資本剰余金	9,359,915	9,379,365
利益剰余金	61,364,420	59,110,868
自己株式	△8,298,764	△8,601,053
株主資本合計	67,265,884	64,729,494
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,045,472	2,771,888
為替換算調整勘定	5,223,695	8,422,099
その他の包括利益累計額合計	7,269,167	11,193,987
非支配株主持分	—	234,276
純資産合計	74,535,052	76,157,758
負債純資産合計	89,021,044	84,083,685

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	56,070,913	47,601,654
売上原価	46,204,057	38,652,491
売上総利益	9,866,856	8,949,163
販売費及び一般管理費	4,324,281	4,492,005
営業利益	5,542,574	4,457,158
営業外収益		
受取利息	67,767	185,879
受取配当金	185,336	188,591
受取派遣料	186,724	142,567
持分法による投資利益	417,447	—
投資有価証券評価益	—	15,664
未払配当金除斥益	700	835
為替差益	623,358	483,258
雑収入	25,431	9,803
営業外収益合計	1,506,764	1,026,599
営業外費用		
支払利息	6,129	4,233
債権売却損	29,853	19,926
持分法による投資損失	—	2,341,430
寄付金	—	2,000
雑損失	9,960	6,354
営業外費用合計	45,943	2,373,944
経常利益	7,003,396	3,109,813
特別利益		
持分変動利益	240,418	834,640
特別利益合計	240,418	834,640
特別損失		
固定資産除却損	45,421	28,562
減損損失	387,616	—
投資有価証券評価損	501	—
特別損失合計	433,538	28,562
税金等調整前四半期純利益	6,810,276	3,915,891
法人税等	2,132,053	1,837,094
四半期純利益	4,678,222	2,078,796
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,678,222	2,087,958
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△9,162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,545,558	726,416
為替換算調整勘定	503,452	601,394
持分法適用会社に対する持分相当額	4,850,804	2,617,306
その他の包括利益合計	3,808,697	3,945,116
四半期包括利益	8,486,920	6,023,912
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,486,920	6,012,778
非支配株主に係る四半期包括利益	—	11,134

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,810,276	3,915,891
減価償却費	282,465	365,349
長期前払費用償却額	508,138	551,495
賞与引当金の増減額(△は減少)	△318,626	△195,587
工事損失引当金の増減額(△は減少)	120,414	△131,325
受取利息及び受取配当金	△253,103	△374,470
支払利息	6,129	4,233
持分法による投資損益(△は益)	△417,447	2,341,430
投資有価証券評価損益(△は益)	501	△15,664
為替差損益(△は益)	△577,018	△533,113
固定資産除却損	45,421	28,562
減損損失	387,616	—
持分変動損益(△は益)	△240,418	△834,640
売上債権の増減額(△は増加)	△3,701,942	△5,644,097
棚卸資産の増減額(△は増加)	△4,100,778	263,143
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,177,187	△4,519,232
その他の資産の増減額(△は増加)	6,775,654	8,979,609
その他の負債の増減額(△は減少)	△772,904	△936,304
その他	176,791	126,392
小計	2,553,981	3,391,671
利息及び配当金の受取額	231,027	363,261
利息の支払額	△6,098	△4,233
法人税等の還付額	—	1,226
法人税等の支払額	△8,392,572	△3,157,259
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,613,661	594,665
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△634,946	△805,118
無形固定資産の取得による支出	△130,837	△117,528
投資有価証券の清算による収入	270,590	—
投資有価証券の取得による支出	△9,447,702	△888,143
長期前払費用の取得による支出	△1,003,094	△899,748
事業譲渡による収入	2,156,960	—
その他	△1,097,353	△568,651
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,886,383	△3,279,191

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,000,000	—
自己株式の取得による支出	△139	△2,991,843
投資事業組合等における非支配持分からの出資 受入による収入	—	223,142
配当金の支払額	△1,722,717	△1,725,075
その他	△4,791	△4,938
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,272,351	△4,498,714
現金及び現金同等物に係る換算差額	875,560	1,066,494
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△12,352,132	△6,116,746
現金及び現金同等物の期首残高	25,769,446	20,717,240
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,417,313	14,600,494

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年3月22日付の会社法第370条（取締役会の決議に替わる書面決議）による決議により、832,800株の自己株式を取得したことにより、単元未満株式の買取りも含め自己株式が2,991,543千円増加した一方で、835,300株の自己株式の消却を実施したこと等により自己株式が2,689,255千円減少した結果、当第3四半期連結会計期間末の自己株式の残高は8,601,053千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。